

学級担任の先生・社会科の先生に『税』の話題を提供！

～北見版～

くらしを支える税

第 39 号

平成 25 年 5 月

北見市租税教育推進懇話会

季節はすっかり春になり、北海道にも遅い桜の花が咲く季節がやってきました。

新学期も一月がたち、児童・生徒たちも新しい環境になれてきた頃ではないでしょうか？

ところで、北見市租税教育推進懇話会では、税のしくみのほか、税の役割や使いみちなどを分かりやすく紹介した DVD や CD-ROM 等を用意しています。無料で貸し出していますので、ご希望の方はお気軽に当懇話会又は北見税務署税務広報広聴官（0157-23-9160【直通】）にお申し出ください。

租税教育用ビデオのご紹介

◎ 小学生用

- ・「マリンとヤマト 不思議な日曜日」（17分）



ストーリーは

公園で不思議な妖精を助けた小学生の姉弟、マリンとヤマト。「何でも願いをかなえよう！」大地の妖精コッピとクッピーの言葉に2人が考えたことは…？

このビデオは、「健康で豊かな生活をおくりたい」という、私たちみんなの願いをかなえるために、毎日の暮らしの中で税がどのようなところで使われているのかを学習できる内容となっています。

- ・「千年の約束」（16分）



ストーリーは

不思議な少女・美咲の屋敷を訪れた同級生のさらと拓朗。彼らがそこで見たものは、千年前に豪族の国を滅ぼしたという伝説の巨大猫だった！

このビデオは、私たちの生活に税がどのように関わっているのか、また、現在どんな課題を抱えているのかを楽しみにしながら学習できる内容となっています。

◎ 中学生用

- ・「ご案内します アナザーワールドへ」（16分）



ストーリーは

若いのに愚痴っぽい会社員とソフトな物腰の影に悪魔のような冷たさを漂わせる謎の紳士。謎の紳士が会社員を導いた世界とは一体！？

このビデオは、みなさんがこれからどういう社会に暮らしたいかなどを考えるきっかけにもらえるよう、日本の財政や税のしくみを学習できる内容となっています。

学級担任の先生・社会科の先生に『税』の話題を提供！

税のネタ帳 ～ 法定外税のいろいろ 第五回 ～

法定外税は、地方税法で定める税以外に自治体が新設できる税をいい、実際に課税するためには、条例可決後、総務大臣の同意が必要となります。

前回までは、単独の自治体で実施している法定外税を紹介してきましたが、今回は複数の自治体で実施している法定外税を紹介します。

- 環境資源利用促進税（産業廃棄物税 等）～名称に差異はありますが、課税客体がほぼ同じ北海道をはじめ27の道府県で導入しています。

この税は、三重県で平成14年4月に最初に導入、北海道は平成18年10月1日に導入しました。北海道での導入は、環境への負荷の少ない持続的発展が可能な循環型社会の形成に資するよう、産業廃棄物の排出抑制やリサイクルなどの循環的な利用を促進することを目的としているとのことです。（北海道HPより）

道内の産業廃棄物の最終処分場へ搬入される産業廃棄物に課税され、産業廃棄物の重量1トン当たり1,000円が課税されます。

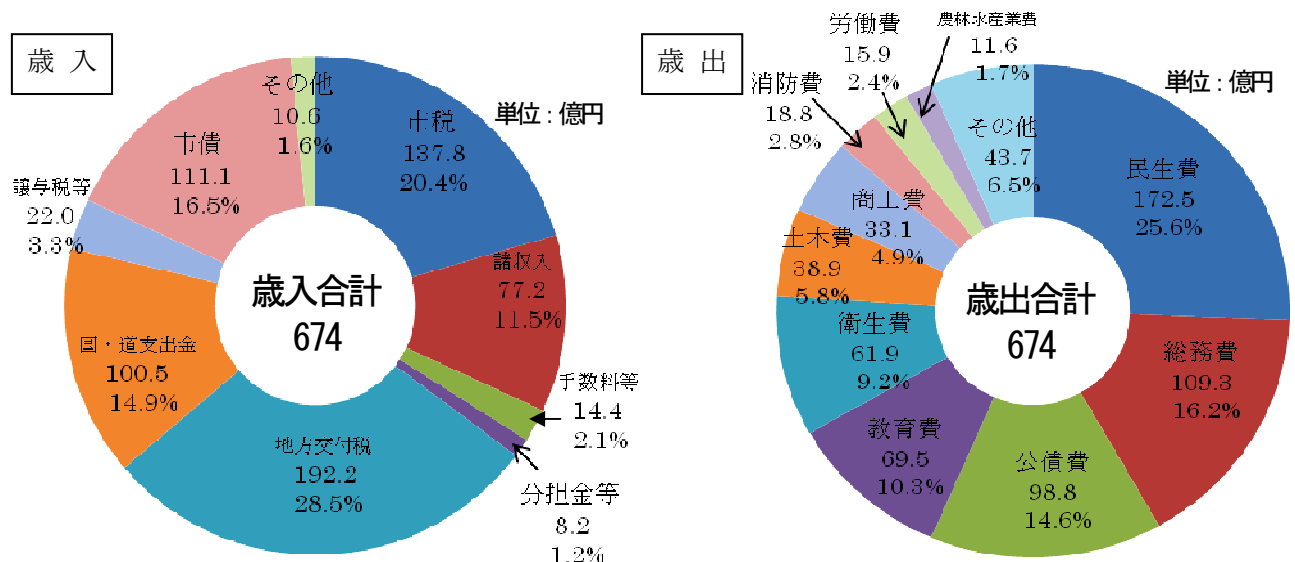
北海道における環境資源利用促進税の税収は、平成22年度が7億9400万円です。

この税の用途は、循環資源利用促進設備整備費補助事業（産業廃棄物を利用し、リサイクル等のための施設設備の整備費用の一部を補助）、リサイクル産業創出事業などです。

（詳細は北海道HP）

北見市 ～ 平成25年度予算 ～

- ◎ 平成25年度674億円で平成24年度644億円と比較して、30億円、4.6%の増加となっています。



- ・ 平成25年度の教育費69.5億円と前年50.8億円と比較して約37%増加
- ・ 主な事業～常呂町カーリングホール建設11億8千万円、武道館建設8億9300万円

【お問い合わせ先】

北見市租税教育推進懇話会又は
北見税務署 税務広報広聴官
加賀 貢
北見市青葉町3番1号
Tel 0157-23-9160【直通】

『税に関する資料がほしい』

『「北見版 暮らしを支える税」でこんな話題を取り上げてほしい』など、皆様のご意見・ご要望をお待ちしています。